



はやま 議会 だより

4月8日 小学校の入学式



葉山町議会



「変革を求められる時代 未来志向で」

れん けい 連 継

堀内会館の再整備

1億689万円

堀内会館と堀内児童遊園の一体的利用に向けて、設計および解体を行う



堀内会館

狭あい道路の解消

790万円

緊急車両の通行等のため、幅員4m未満道路の拡幅の補助を行う



未セットバック
セットバック後 (4m)

犬のうんち回収ボックスの設置

海岸沿いの地域を中心に、犬のうんち回収ボックスを設置



救急体制の増強

5913万円

高規格救急車への更新等



イノシシ対策の強化

185万円

増加するイノシシの捕獲圧を高めるため、町環境課に専門員を配置



葉山鳥獣対策協議会の方々

農産物高温対策

38万円

夏季猛暑による苗枯れを防ぐため、遮光ネット等の購入者に補助金を交付

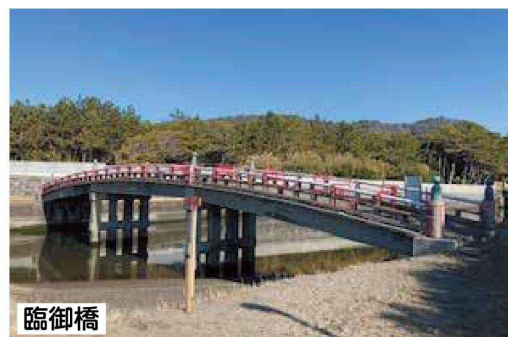


葉山の農作物

臨御橋の工事

1億3600万円

臨御橋の安全な歩行・景観の維持のため補修補強工事を行う



臨御橋

けん こう 健 幸

こども誰でも通園制度

1696万円

就労に関わりなく保育所などを利用できるようにして全ての子育て世帯を支援



保育所(AIイメージ)

犯罪被害者等の支援

144万円

被害者支援のため、見舞金などの支給、法律相談やカウンセリング等を行う



認知症対応型グループホームの整備

6015万円

新規事業所に、整備費の一部を助成する(県費事業)



グループホーム(AIイメージ)

5歳児健診の導入

就学前に子どもの身体的・社会的発達状況を観察



非常用電源装置

障害者の日常生活用具の支給対象品目に追加



非常用電源装置(AIイメージ)

補聴器購入費を助成

31万円

高齢者を対象に購入経費の一部を助成



地域公共交通実証運行

3411万円

運行時間の延長や乗降ポイントの拡充、定時定路線型の実証運行を検討



はやまるタクシー

がっ こう 楽 校

地域学校協働活動の推進

460万円

葉山中学校区の3小学校での放課後ルームの試行等



長柄小学校コミカフェ

フリースクール等利用支援制度の創設

720万円

フリースクール利用費用の一部を補助



フリースクール(AIイメージ)

ALT(外国人英語活動指導講師)の派遣拡大

モデル校の小学1・2年生を対象に外国語活動の授業を行う



ALT(AIイメージ)

GIGAスクール構想の推進

通信データ量を増やすなどICT環境の充実を図る



GIGAスクール(AIイメージ)

スクールロイヤーの導入

80万円

法的サポート体制を整備



弁護士がサポート(AIイメージ)

議員提案

堀内会館等整備事業に附帯決議

～賛成多数で可決～

堀内会館等整備事業に対し、予算執行にあたって地元住民等の関係者に十分説明するとともに、管理や運営の課題解決に向けて最大限努力することを求める。

賛成討論 近藤・金崎・中村・三浦

- 堀内会館を優先する理由が不明確。
- 町全体の将来に関わる。
- 多くの陳情が出ており、解決してからにすべき。

反対討論 星・石岡

- 町は丁寧に進めると言っている。
- 予算特別委員会では否決されている。

一般会計	128億9000万円
国民健康保険	33億6335万円
後期高齢者医療	14億3469万円
介護保険	35億3502万円
下水道事業会計	28億6956万円
計	240億9261万円

(千円以下四捨五入)

都市環境

#公園 #まちづくり条例
#民泊 #狭あい道路

- 金崎** 南郷上ノ山にスケボー公園の設置も考えて欲しいが。
- 答** その計画を要望者に示したが、南郷はダメとの返事があった。
- 近藤** まちづくり条例の改正に向け、第三者委員会設置の意思は。
- 答** 今後検討する。
- 近藤** 民泊被害への対応は。
- 答** 事業者と連携し、指導とお願いに留まる。
- 中村** 今後、人口減少の局面に入る。インフラや行政サービスの負担増につながる新規開発についてどう考えるか。
- 答** 市街化区域内の土地利用については法律、条例に基づいて行っていく。
- 待寺** 長年要望のあった狭あい道路の拡幅整備事業に、790万円予算計上されたが、国の交付金の割合がかなり低い。
- 答** 社会資本整備交付金は2分の1交付率だが、実際は低くなり、逗子市の交付実績から15%で計上した。
- 待寺** 県内自治体では半数近くが買い取りを行っているが。
- 答** 実施27自治体中16自治体が買い取りだが、実績を見ると寄附のほうがスピードが速い。逗子市も寄附だが実施が進んでいる。



民泊(AIイメージ)

公共交通

#高齢者タクシー券
#はやまるタクシー

- 石岡** 国の補助を見込めなくても、町単独で公共交通は考えてもらいたいが。
- 答** 今後は福祉としての町の交通問題として捉え、積極的かつ、慎重に取り組んでいく。
- 金崎** 高齢者タクシー券の複数枚使用を可能にしては。
- 答** 外出の機会創出がそもそもその出発点だ。
- 窪田** 高齢者タクシー券の予算減額の判断が早すぎるが。
- 答** 利用向上に取り組み、必要な見直しを検討する。
- 窪田** はやまるタクシーの定時定路線型の実証実験は。
- 答** オンデマンド交通の検証を踏まえ検討する。



はやまるタクシー

予算総括質問

議員はこう見た!!



行財政

#別荘税 #下水道
#ハラメント研修

- 石岡** 令和8年度の予算編成の際、特に重視した判断軸は。
- 答** やはり公共施設再編に向けた取り組みであり、現状や時代に即したフレキシブルな対応を見込んだ予算だ。
- 石岡** 町の新たな財源として、別荘税を導入しては。
- 答** すぐに導入はできないが大事な視点なので、調査・研究し可能性を模索していく。
- 窪田** 町税増収の中、町独自の物価高騰対策が見えないが。
- 答** 国の重点交付金事業を迅速に実施し支援していく。
- 窪田** 今後も下水道料金の引き上げが予想されるが対策は。
- 答** 効率的な施設運営をし、上げ幅を最小限にする。
- 待寺** ハラメント研修の実施状況と令和8年度の予定は。
- 答** 令和7年度は町長も含め135人で受講。ハラメント指針も策定しており、令和8年度も継続して実施する。
- 待寺** ハラメントに関する町長自身の対策及び考えは。
- 答** 広く仕事を横連携したり、時に民間の力も借りる時代なので、皆で心がけなくてはと常々思っている。一人の人間として、心して取り組まなくてはならないと考える。

ミュージー

- 金崎** PR大使の報酬額は妥当と思うのか。
- 答** ミュージーと相談の上、1回7千円と決めた。



ミュージー

堀内会館整備

#都市計画道路
#災害対応

- 金崎** 堀内会館の解体は早急すぎると思うが。
- 答** 築60年を超え安全確保のための措置だ。
- 近藤** 堀内会館の建替えの判断根拠は。
- 答** 目視で確認した。
- 近藤** 耐震診断は未実施か。
- 答** 目視と打診のみで専門調査は行っていない。
- 近藤** 修繕と建替えの比較は。
- 答** 費用比較の試算は未実施だ。
- 近藤** 根拠なき建替え判断か。
- 答** 総合評価で必要と判断した。
- 中村** 都市計画道路の風早元町線が堀内児童遊園の真ん中を通る計画になっている。堀内児童遊園の東側部分の計画を廃止し、西側部分を避難路として残したらどうか。
- 答** 道路が開通することを期待されている方も多数いる。開通に向けて努力を重ねるべきと思っている。
- 中村** 1階を駐車場、2階に活動スペースを乗せて、津波時の避難所にしてはどうか。
- 答** 津波のエネルギーは物凄い。津波の想定が2mだから2.1mあればいいという訳にはいかない。

教育

#小中一貫校 #給食

- 石岡** 学校再編に向けた教育部局側の取り組みの予定は。
- 答** それこそ学校を使い倒す、学校という空間でどのようなことができるのか、より実践的により対話的に検討を進めていきたい。
- 石岡** 町直営の学童の今後は。
- 答** 学童と居場所と一体的な学びの場をつくるということで検討していきたい。
- 金崎** 小中一貫校建設を延期した間に、何を検討するのか。
- 答** 学びの専門家以外の方たちの話も聞きたい。
- 金崎** 給食用のバイオマスストローは不必要ではないか。
- 答** 瓶回収等の検討をしたが指定業者には無かった。

自然環境

#イノシシ #山火事

- 金崎** 鳥獣被害対策の専門員の目指す仕事とは。
- 答** 現場の課題をより早く正確につかむ役割を担う。
- 近藤** イノシシ解体施設の整備は。
- 答** 場所等複数提案を受け現在精査中だ。
- 荒井** 葉山の17km²のうちの7割は森林だ。その対策に取り組むべきだ。注意喚起として山火事防止看板が設置してあるが、山火事が発生した場合は、消火の為に「ジェットシューター」を担いで山に上がる。町には現在備品としていくつあるのか。
- 答** それぞれの団に各1個ずつ、消防署には6個あり、残火の処理や延焼の食い止めに使用する。
- 中村** イノシシを処分するだけでなく、利用も考えないか。
- 答** まずは町の責任の視点から対策に力を入れたい。



葉山のイノシシ

ごみ行政

- 窪田** 紙おむつごみ拠点回収場所まで行けない方への対応は。
- 答** 福祉サービスと連携した対応を検討している。
- 近藤** クリーンセンター再整備工事での増工事の契約手続きは。
- 答** 契約変更せず工事は実施した。
- 近藤** 紛争となっているが、県の審査会に付さぬ理由は。
- 答** 相手側判断だ。近く次段階へ進む見込み。

子育て・子育て

#支援拠点
#妊婦健診

- 金崎** 長柄地区に子育て支援拠点を、という計画の実行は。
- 答** 具体策はまだない。
- 窪田** 妊婦健診自己負担額は。
- 答** 原則無償となる。

保険・医療

#国民健康保険
#非常用電源

- 窪田** 今後は国保料上昇が見込まれる中、県統一化に向けその他一般会計繰入の調整は。
- 答** どのように緩やかに移行するか、検討していく。
- 窪田** 非常用電源装置購入助成は在宅酸素利用高齢者も対象か。
- 答** 障害者向け制度であり高齢者は今後検討する。

予算特別委員会審査

窪田委員長・笠原副委員長
三浦・星・中村・石岡・伊東の各委員

予算特別
委員会の
動画



町長・教育長質問

堀内会館等再整備事業のあり方

- 問** 建設反対ではないものの、4件もの陳情が出ていることについて、町長の見解はどうか。
- 町長** 近隣の声を聞こうと意見交換会等を重ねてきたが、今回の陳情で異議があることを理解した。引き続き、地元や陳情者と意見を交わせる関係を保持していきたい。
- 問** 地域の核になるような施設は、通常地元から要請等があるものだがそれがなく、一部反対ともとれる意見が出ているが。
- 町長** 「町内会として建替えができない」「町で何とかしてくれないか」という要望を長年いただいていた。建物の所有がはっきりせず、公共施設ではないが町が管理するのがふさわしいだろうと話してきた。こうした流れの中で期待されて要望書になってこなかったのかもしれない。
- 問** 会館の運営を巡って、使途不明金等様々な問題を抱える中で、管理運営を引き受ける団体等が見つかるのか。
- 町長** 駐車場料金の問題等については、解決に向けて町としても関与していく。地域の方が利用する施設であり、委託先については地元町内会と議論を重ねていきたい。
- 問** 不確定な部分や解決しなければならない問題がある。時期尚早かと思うが。
- 町長** 指摘は理解するが地域の方々が待っている問題であり、金銭の問題とは切り離して早く進めたい。



堀内会館配置図(案)

南郷上ノ山公園における喫煙所の設置

- 問** 指定喫煙場所を設ける考えはないか。
- 教育長** 受動喫煙に対する見方も厳しくなっている。教育の立場からも、理解を得るのは難しいと考えている。
- 町長** できる限り煙や臭気のない環境を維持していく。全面禁止の方がいいのではという意見もあり、結論に至っていない。

南郷上ノ山公園、しおさい公園における整備と管理の一体化

- 問** より魅力ある公園にするためにも、整備と管理を一体化すべきと思うが。
- 町長** 9年度を目指して機構改革を考えたい。



しおさい公園 一景庵

公共施設等将来構想における保健・福祉施設の具体的な方向性

- 問** 子育て支援センターや保健センターの福祉文化会館への移設、長柄地区での子育て支援拠点等保健・福祉施設の整備を、学校再整備プロジェクトも含めて一体的かつ優先順位を判断しながら進めるべきではないか。
- 町長** 指摘の施設のほか、児童館のあり方や学童保育の学校での運用等子育て支援全体について総合的に考えることとしている。8年度内に一定の進捗が見えるようにしたい。

ヨットスクール事業補助金のあり方

- 問** ジュニアからトップレベルの選手まで育てることができるような、ヨット発祥地ならではの環境を整えるために、セーリング協会への補助金を増額すべきではないか。
- 教育長** 参加する子どもたちが増加する中で、艇の置き場を増やせない現状がある。予算面も含めどうするか、今後しっかり話し合い、検討したい。



ヨットスクールの様子

(次ページへ続く)

委員会審査結果

- 一般会計……………全会一致可決
委員から「堀内会館再整備にあたり十分な説明を求める付帯決議」が提出されましたが「指摘事項に入っている」「早く始めることが重要」との意見が出され、賛成少数で否決としました。
- 国民健康保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
介護保険特別会計
下水道事業会計……………全会一致可決

町への指摘・要望

指摘

- 予算審査にあたり、審査に必要となりうる新規・拡充事業の資料は事前に提出すべき
- 堀内会館等再整備事業の執行について、地元住民に対する十分な説明と諸課題の解決に努めるべき
- クリーンセンター再整備事業の未解決となっている費用面における解決を早急にするべき



クリーンセンター

要望

- 物価高騰に伴い引き続き各種補助額の見直しを
- グループホーム開設の実現に向けた支援を
- 一般介護予防事業のより一層の充実を
- まちづくり条例見直しの際には、町民の意見を十分聞かれない
- 学校再整備に合わせ公共施設の整備も同時に行われたり
- 引き続き南郷上ノ山公園における喫煙場所設置の検討を
- さらなる防災力強化のため、消防団、女性防火防災クラブの人員確保を
- お買い物無料巡回送迎車の役場前乗降場所の再検討を
- 鳥獣被害対策専門員は実施隊以外からの雇用を

本会議での審議結果

一般会計の主な討論

賛成討論 近藤

- 堀内会館の再整備については、事実関係の整理と検証、地域への丁寧な説明を条件に賛成する。
- フリースクール支援事業、狭あい道路拡幅整備事業など新規・拡充事業について評価する。実施にあたって工夫・検討をされたい。

審議結果

- 一般会計……………全会一致可決
付帯決議……………賛成多数可決
- 国民健康保険特別会計……………賛成多数可決
- 後期高齢者医療特別会計……………賛成多数可決
- 介護保険特別会計……………全会一致可決
- 下水道事業会計……………賛成多数可決



南郷上ノ山公園インクルーシブ広場

補正予算

歳入

国庫・県支出金等 △6831万円

歳出不用額の減額に伴う減額

町民税 9000万円

当初見込みの上回りに伴う増額

普通交付税 2億1475万円

追加交付決定に伴う増額

教育費国庫補助金 2333万円

●学校施設環境改善交付金

長柄小学校トイレ改修
工事経費に対し交付
補助率 1/3

長柄小学校
トイレ



商工費県補助金
1052万円

- **バリアフリービーチ推進事業分** 補助率 1/2 100万円
- **南郷上ノ山公園インクルーシブ広場整備工事分** 補助率 1/3 952万円

バリアフリー
ビーチ



寄付金

- **ふるさと葉山みどり基金寄附金** 7万円
- **図書館費寄附金** 3万円
- **障害福祉費寄附金(遺贈寄附)** 435万円
- **児童福祉費寄附金** 71万円

町債

- **クリーンセンター再整備事業債** 1億6260万円
- **長柄小学校トイレ改修事業債** 4600万円

歳出

国庫・県支出金・一般財源等
△2億5665万円

事業進捗状況を踏まえ不用額を減額

基金積立金

- **財政調整基金積立金** 3億4041万円
- **公共公益施設整備基金積立金** 267万円

保育園運営事業 95万円

寄附金を活用し葉山保育園で使用する
アップライトピアノの購入

緑の保全事業 152万円

逗葉新道法面補修工事負担金

クリーンセンター再整備事業
2160万円

工事に伴い発生した汚染土の処分経費

小学校施設管理事業 7490万円

長柄小学校トイレ改修工事及び監理業務委託

観光施設維持管理事業 3491万円

- **森戸海岸公衆トイレ吊りドア更新工事**
- **森戸海岸南公衆トイレに足洗い場設置**
- **みそぎ橋公衆トイレ全面工事**



みそぎ橋公衆トイレ



森戸海岸南公衆トイレ

中学校施設管理事業 796万円

各中学校体育館に空調設備を設置するための設計
業務



中学校体育館

令和8年1月臨時会議

1月27日

補正予算

歳入

地方創生臨時交付金 2億2392万円

問 地方創生臨時交付金の用途先は。

答 現金給付・給食無償分に充当する。8年度以降は精査していく。

●物価高騰対応重点支援事業給付金

支給対象見込み 32,000人
支給額 1人あたり 6,000円

問 現金給付にした理由は。

答 利便性を重視し、速やかに届けるため。

●小中学校給食費と無償化 令和8年2~3月分

問 4月以降の小学校給食費は国の施策で無償化となるが、中学校は。

答 中学校は交付金を利用し令和8年度の1年間無償化する。その後は国の動向を注視していく。



ある日の小学校給食

**物価高対応子育て
応援手当支給事業補助金** 9726万円

支給対象児童見込み数 4,782人
支給額 1人あたり 20,000円
支給事務経費 120万円

問 基準日前後の人の動きによる二重受取や制度から漏れてしまう可能性は。

答 町は9月30日を基準としている。可能性はゼロではない。



葉山の子ども

衆議院議員選挙等 1988万円

(専決処分)

問 最高裁判官国民審査と同時に期日前投票ができるか。

答 衆議院選挙は1月28日、国民審査は2月1日とずれが生じるが、法令上の仕組みで仕方がない。

2月定例会議

2月9日から3月18日まで、補正予算、
令和8年度当初予算、条例、陳情などを審査しました

討論があった陳情審査

陳情名は一部省略しています。

トゥモロランド開発における 葉山町の説明責任を求める陳情

委員会審査

委員からは「陳情内容が確認できない以上、審査は困難」「ビジネスニュースサイトの記事について議会として見解を述べるべきではない」との意見が出され、採決の結果、賛成少数により不採択としました。

本会議

賛成討論 中村

● 陳情内容が曖昧、多岐にわたり判断に困る部分があるが、本件陳情者の思いは尊重されるべきである。

反対討論 石岡・金崎・近藤・三浦

● 議会として具体的な審査を行うための要件が十分に示されているとせず、委員会の判断は妥当だ。

● マスコミの有料記事であるため、委員会としての共通認識を得ることができない。

● 現時点で議会として採択の判断を行うだけの材料が十分に示されていない。

政務活動費を含めた 議員報酬見直しを求める

民間企業及び公務員の賃上げに合わせ、議員報酬と政務活動費を首長報酬との割合も考慮して見直しを求めているものです。

委員会審査

審査にあたり、陳情提出人の意見陳述を行いました。

委員からは「30年間議員報酬が変わっていない」「議員のなり手不足への懸念」「生活圏である近隣市との比較などを考慮して検討すべき」との意見が出され、全会一致で採択としました。

本会議

賛成討論 近藤・笠原

● 単純な採択には慎重であるべきだが、不採択とすることも適切ではない。

委員会レポート

陳情名は一部省略しています。



教育民生常任委員会

委員長 待寺 真司

葉山町犯罪被害者等支援条例

犯罪被害者等を社会全体で支える地域社会づくりを推進するための条例

委員からは「一刻も早く条例を制定し、制度を作るべき」との意見が出され、全会一致により採択しました。

葉山町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

葉山町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

*一括審査しました

「乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)※」が始まることを受け、当該事業を行う事業所の基準を定めるための条例

担当課からは「この二つの条例が揃うことで、事業所の認可と給付の実施が可能となる」との説明を受けました。

委員からは「職員配置が国基準である点は心配だが、ニーズはある」「今後、利用者の声を聞き、施策に活かしてほしい」との意見が出され、全会一致で採択しました。

※生後6カ月から満3歳未満で、保育所等に通っていない子どもを対象に、保護者の就労要件を問わず、柔軟に利用できる新たな通園制度



子育て支援センターで遊ぶ子ども

子育て支援拠点が不足している地域における支援体制の充実に関する陳情

「葉山町こども計画」には、地域子育て支援拠点事業の充実として、支援が手薄な長柄地区の課題が指摘されている。支援体制の具体的な検討を進めること及び、地域資源を活かした支援のあり方について検討することを求めています。(560人の署名添付)

担当課からは「長柄地区については令和8年度に方向性を確定し、令和10年度からのスタートに併せ、児童館の既存事業の見直し、学校内学童の開始を目指す」との説明を受けました。

委員からは「署名簿や添付資料を含め、事業者が想定される点が懸念される」「陳情者の思いに納得できる」との意見が出され、全会一致で趣旨了承としました。

委員会の総意として「長柄地区の子育て支援拠点の設置については、スピード感をもって取り組むこと」と提言しました。

所管事務調査

- 葉山町緑の基本計画
- 葉山町生活排水処理基本計画
- 下水道事業経営戦略
- 上記3件の計画案の説明及びパブリックコメント実施案内
- 学校再整備に向けた検討状況の報告
- 令和8年度の主な取り組みの説明
- 下水道接続住民説明会の報告
- 説明会実施報告及び今後の予定
- 令和7年度建設改良工事の状況
- W-PPP※(レベル3.5)の事業契約締結の報告
- W-PPP(レベル4.0)の進捗状況の報告

※ウォーターPPP:下水道事業を管理・更新一体型マネジメントで民間委託する方式

決算不認定に係る措置

令和6年度葉山町一般会計歳入歳出決算の不認定を踏まえ、必要な措置を講じた報告

葉山町議会は、令和7年9月定例会議において「令和6年度葉山町一般会計歳入歳出決算を不認定」としました。(参照記事 議会だより162号P2~P6)

そのことを受け、決算特別委員会が提出した「町への指摘・要望・意見」に対し、町が講じた措置の報告を受けました。



議会だより 162号

葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例

保険料として子ども・子育て支援納付金賦課額を新設。賦課限度額の引き上げ及び軽減措置所得判定基準額の改正

問 子ども・子育て支援金分の1人あたりの保険料負担額は。

答 平均で年間4320円になる。

反対討論 窪田

●国の一般財源の負担を後退させる制度ではない。

葉山町介護保険条例の一部を改正する条例

保険料率の算定に関する合計所得金額の算定方式の特例を設ける等

問 令和7年度税制改革により所得税減税となる。介護保険料は3年間決まっているからと、8年度は特例措置を行うと減税分が反映されず保険料が下がらないのでは。

答 保険料は従前通りだ。

反対討論 窪田

●特例措置を行うことで、保険料に減税分が反映されない。

葉山町手数料条例の一部を改正する条例

多機能端末機による証明書交付の利用促進を図るため、期間を区切り手数料の引き下げ

・1通300円を100円に
・令和8年3月1日~令和9年5月31日まで

問 福祉の観点からも、これまであった証明書配達に何らかの対応を考えるべきでは。

答 ヘルパー利用などの環境もあり、届くように支えていきたい。



コンビニマルチコピー機

葉山町火災予防条例の一部を改正する条例

簡易サウナ設備の設置届出を要するため(個人利用のために設けるものを除く)

問 町内に対象サウナが5カ所あるというが、扉の安全性は大事だが。

答 屋外で外気にさらされており、一般的な施設のサウナより簡易的で、鍵もない状況だ。



簡易サウナ

工事請負契約の締結(町道牛ヶ谷・戸根山線舗装復旧工事)

クリーンセンター再整備工事完了により、仮復旧していた舗装箇所の本復旧工事を実施する工事請負契約の締結



町道牛ヶ谷線

問 入札は指名競争入札か。

答 一般競争入札だ。

指定管理者の指定(集会所)

指定管理者の指定期間満了に伴い、町内集会所について指定管理者を指定する(木古庭会館・上山口会館・下山口会館・一色岡会館・一色第2岡会館・真名瀬会館・木の下会館・元町会館・長柄下会館・葉桜会館・イトーピア会館)

問 堀内会館の管理方法は。

答 町に無償譲渡を受け、今後建替えを予定している。現在は、暫定的にあずま町内会の協力を得ている。

総務建設常任委員会

委員長 荒井 直彦

堀内会館再整備に関する陳情書

担当課からは「老朽化のため、建替えを選択した」「諸問題の解決を進めることで、地元の12町内会と無償譲渡契約を結んだ」「金銭トラブルに関しては、運営委員会の元代表者と和解の話を進めている」との説明がありました。

委員からは「陳情にある各項目については、明らかにする必要がある」との意見が出され、全会一致により採択としました。

企業からの寄付と、行政判断の公正性確保に関するルール整備を求める陳情書

担当課からは「どの部署に寄附があっても、必ず財政課が介入している」「匿名の寄附についても、氏名は承知している」「町からの補助金が交付されている団体への寄附については、新たなルールを定める」との説明がありました。

委員からは「透明性は大事だが、ルール化にこだわる必要はない」との意見が出され、全会一致により趣旨了承としました。

堀内会館再整備について、建物配置を既存の北側配置にするよう求める陳情書

審査にあたり、陳情提出人の意見陳述を行いました。

担当課からは「将来的に、児童遊園を横切る形で整備予定の都市計画道路を考慮して、南側に配置した」との説明がありました。

委員からは「道路の必要性や実現性が見えない中、決定を急ぐ必要はない」との意見が出され、全会一致により趣旨了承としました。

堀内会館再整備によって影響を受ける近接住民と、町との話し合いの場を十分に設けるよう、議会の後押しを求める陳情書

審査にあたり、陳情提出人の意見陳述を行いました。

委員からは「整備後の運営に不安がある」「町は住民の声を十分に聞いていなかった」との意見が出され、全会一致により採択としました。

新堀内会館内に設置予定の防音室について、再考を求める陳情書

審査にあたり、陳情提出人の意見陳述を行いました。

委員からは「防音室の必要性に疑問がある」「防音室設置について、町は再考する意思を示した」との意見が出され、全会一致により採択としました。

臨御橋を木の橋に架け替えることを求める陳情

審査にあたり、陳情提出人の意見陳述を行いました。

担当課からは「木造の橋にすることは、許認可・費用・耐久性の面から困難である」との説明がありました。

委員からは「既に予算も計上され、実施する段階となっている」「コストをかけずに効果を上げることが大切だ」との意見が出され、賛成なしにより不採択としました。

一色平松地番1262-42 町有地から湧き出る大量の地下水、湧水に関する陳情書

審査にあたり、陳情提出人の意見陳述を行いました。

担当課からは「水道水の漏水があったため、水道局に工事をしてもらった。まだ湧水があるので、湧水期に再度、漏水調査を行う」との説明がありました。

委員からは「今後は、所管事務調査として取り扱うべきである」との意見が出され、全会一致により採択としました。

所管事務調査

- 下山口茅木山造成工事の進捗について
 - 公園整備方針について
- 4月9日 廃止公園 現地踏査



下山口茅木山開発地

議会広報常任委員会

委員長 山田 由美

「町民との会議」

2月に国政選挙のため中止になった会議の代替日を決定しました。(裏表紙に関連記事)

議会改革

広報・広聴の充実や、主権者教育等について議論を進めます。

議会運営委員会

委員長 伊東 圭介

葉山町議会会議規則の一部を改正する規則

令和8年度以降も通年議会制を実施することを確認し、会議規則の一部改正と、実施要項を新たに策定することを決めました。

議会改革

各会派・議員から提案された7項目31点のうち、6点を議会広報常任委員会に付託しました。9点については、検討終了としました。

クリーンセンター再整備に関する特別委員会

委員長 金崎 ひさ

共和化工(株)との協議

この2月に、葉山町が支払うべき金額として7億7144万5086円が共和化工(株)から示され「支払う意思の見られない場合は、訴訟を提起する」とのことです。

町として「支払う意思がない」ことを示し「工事請負契約書に基づき、神奈川県建設工事紛争審査会のあっせん又は調停により、その解決を図るものである」との回答をしています。

また「施設の維持管理は非常に重要であり、共和化工(株)の技術者派遣業務を継続して欲しい」との嘆願書が町に届いています。この件に関しては、未回答とのことでした。

逗子市との協議

担当課から「逗子市は、議会6月定例会で補正予算を提出し、11月から葉山町への生ごみ搬入を目指しているとのこと」との説明を受けました。

そのため、工事遅延により逗子市が被った損失額等の金銭的解決に向けて、お互いに弁護士を立てての話し合いに入りました。

工事遅延による逗子市からの要求額

419万6296円

生ごみ堆肥の無償配布

南郷上ノ山公園 4月15日～
クリーンセンター 8月5日～



南郷上ノ山公園の生ごみ堆肥置き場

各議員の枠内右下にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。また、過去に遡った質問動画もご覧いただけます。



町政を問う



一般質問

皆さんはどのテーマに関心がありますか？



一般質問は、答弁を含め、1人あたりの持ち時間は60分です。掲載している内容は、質問者の原稿を基に広報常任委員会が編集校正したものです。会議録は、議会ホームページのほか、議会事務局、図書館でもご覧いただけます。

- 笹本貢史
- 窪田美樹
- 荒井直彦
- 石岡実成
- 伊東圭介
- 山田由美
- 近藤昇一
- 待寺真司
- 金崎ひさ
- 星加代子
- 中村和雄

病気の予防

ペットの災害避難

犬のうんちBOX

町内施設の整備課題

堀内会館整備

遺贈寄付の活用

クリーンセンターの現状

子育て拠点

南郷交差点改良

子育て支援

無電柱化の取り組み

中村和雄

健康への関心が薄い若い世代への対応は若い世代への対応は



町長 関係機関との連携を強化して検討したい

問 健康への関心が薄い若い世代への対応が重要と思うが。

町長 課題として、若い世代の健診等への参加が少ないという状況がある。関係機関との一層の連携により、若い世代や健康無関心層への対策について検討していきたい。

問 子どもを含めた、世代を超えた成人病予防、健康増進対策の推進を。

町長 若年者への取り組みとして、中学生への給食便りでの減塩の啓発や、20歳からの一部がん検診の実施、集団検診のWEB申込制の導入などを行っている。若い頃から自身の健康に関心を持ち、自己管理能力を高めることは、本人のみならず医療・介護費用の増大防止につながる。関係機関と連携して、若年期、壮年期、高齢期と一貫した取り組みを目指す。

問 町民への情報提供と理解の共有は。

町長 健康に関する意識や情報は個人差が大きい。対象者の状況に合わせ、講演会のような集団対応や個別の保健指導により、情報提供や理解の共有に努める。

機構改革の議論検討

問 経験したことのない時代を迎える。職員全員による問題点の洗い出しが必要では。

町長 令和9年4月1日からの機構改革の検討にあたり、今後の環境変化に対応するため、考え方のポイントを3つ増やして検討している。従来の行政手法の延長線上では対応が難しいという前提に立ち、定型業務等を中心としたDXやAIの推進、民間企業や住民、他自治体との協働や連携など、将来にわたり持続可能な自治体運営への転換を図るための手法について議論している。



若い人も健康診断を!

星加代子

町独自のペットの避難ガイドラインを



総務部長 国の改訂内容も踏まえ町としての情報提供を検討する

問 災害発生時のペット避難のルールが分かりにくい。町独自のガイドライン作成を。

総務部長 国の改訂内容も踏まえ、町として整理した形での情報提供を検討する。

ペット共生モデル

問 海岸への犬の排せつ物回収ボックス設置を契機に、ペット共生モデル地域として葉山の魅力を町として整理した形での情報提供を検討するべきではないか。

町長 試行を重ねながら、先進的な他の自治体と連携し取り組みたい。

町民参加のDX

問 町公式LINEの「通報機能」は空き家に限定されている。道路の問題や倒木など幅広い通報に活用できないか。

防災対策の強化

総務部長 公園遊具の不具合など、通報機能の拡充は重要であり、前向きに検討する。

問 町内会への参加促進のため、住所から所属町内会や連絡先が分かる仕組みの導入を。

政策財政部長 地図情報の活用などにより、分かりやすい情報提供のあり方を検討する。

防災対策の強化

問 地震時の火災対策として感震ブレイカーの普及を。高齢者への支援や補助制度は。

総務部長 過去に導入支援の実績があり、今後も周知や支援のあり方を研究・検討する。

問 災害時のドローン活用について、機体配備や人材育成の考えは。

消防長 現在は協定により対応しているが、有効性は認識しており、今後検討する。

その他の質問 広報板データの利便性向上、感震ブレイカーの設置推進



南郷上ノ山公園で開催した「パックウォーク」

金崎ひさ

犬のうんち
回収ボックスは
飼い主でない方が
拾い捨てるボックスだ



環境部長

環境部長 飼い主でない方が
拾い捨てるボックスだ

問 逗子市の生ごみ搬入は11月の予定か。

環境部長 お互いにそのように合意している。

問 逗子市への損害賠償金額は共和化工(株)に請求する姿勢は変わっていないか。

環境部長 事業者にはつきりと伝えてある。

問 事業者から追加工事等合計額が示され、応じなければ訴訟提起との文章が届いたが。

環境部長 呑める金額ではないと通知した。

問 事業者からの技術者派遣を継続しないと臭気等の住民トラブルの責任を負えないとの通達もきているが。

環境部長 契約書に基づく負担は負うべきだ。

問 ステーション回収物も戸別回収にしては。

環境部長 高齢化の推移等で制度設計の変更の時期も来るのではないかと考えている。

問 犬のうんち回収ボックスの設置場所は。

環境部長 犬の飼い主でない方がうんちを見つけた時に、拾って回収するためのボックスなので、散歩コースの適地に設置する。

交通問題

問 高齢者タクシー券の1回に複数枚使用を可能にすべきと思うが。

福祉部長 前向きに検討したい。

小中一貫校

問 イノベーションコンモンスとは。

教育部長 学校内に交流の空間を作ること。

問 当面は図書室等を使って実証実験とのことだが、児童・生徒も加えるのか。

教育部長 子ども達を巻き込むかは学校と十分に協議していない。

問 分離型小中一貫校の成果として教員の交流のみを挙げるが、子どもの教育がどのように変わったのかを伺いたい。

教育長 教科面は2年目に取り組み予定だ。



うんちを見つけたら拾ってください

待寺真司

堀内会館の
再整備は
都市経済部長
災害対応の視点から
進める



都市経済部長

堀内会館の再整備は
災害対応の視点から
進める

問 堀内会館再整備計画の設計図で、都市計画道路風早元町線の線形が堀内児童遊園内に記載されているが、当該道路の整備進捗率は。

都市経済部長 整備率は22・6%で全体の街路の中で一番低い。災害対応の視点から整備を進めていく。令和7年度に改定した「都市計画マスタープラン」にも位置付けている。

問 街路整備を見込んで建物を南側に移動することや、桜の木の伐採に納得がいかないが。

町長 街路を整備するためはどうするか議論を重ねることが大事だ。この件をきっかけに流動性は高まっているとの認識だ。桜の木も樹齢が高くなり調査の結果を受け更新したい。

問 福祉文化会館に子育て支援や保健センター機能を移す計画は、早急に着手すべきでは。

福祉部長 現時点で時期は未定だ。子育て支援拠点の整備は本移設と切り離し、こども計画の期間中に長柄地区に造ると答弁した。

問 完成時期は未定だが、旧役場跡地が災害対応の整備や利用が図られる施設となることには大いに賛成だ。一色地区はコミュニティ醸成施設が少ないと思うが、町長の認識は。

町長 一色小新館や森山神社の会館等が集まっていたにしているが、施設数は非常に少ない。

問 学校施設に関し「将来的な赤字を前提に物事を進めてよいのか非常に重い課題意識を持っている」と、財政面で厳しい状況の発言があり、少し不安に思ったが、町長の考えは。

町長 学校整備において念頭に浮かぶのは下水道事業だ。金額として大規模になる学校整備も下水道と同じように向き合う。意義のあるお金の使い方ができることも示し、将来世代に責任のある、感謝してもらええる施設整備に向き合っていく覚悟を伝えているところだ。

近藤昇一

堀内会館優先という
順位の妥当性は
政策財政部長
築60年経過している



政策財政部長

堀内会館優先という
順位の妥当性は
築60年経過している

問 過去に対話集会での町長の堀内会館について「耐震性あり」の発言の根拠は何か。

町長 資料確認できず誤りであった。

問 誤情報放置の責任は重大ではないか。

町長 当時の確認が体制不十分であった。

問 ホームページ管理体制に疑問が残る。チェック機能が働かず問題では。

政策財政部長 再発防止を徹底していく。

問 堀内会館優先という順位の妥当性は、他施設との比較検討が不十分ではないか。

政策財政部長 他の公共施設と比較し、築60年経過している状況を踏まえた。

問 町民の理解が十分得られていないのでは。

政策財政部長 説明不足は認識し改善を図る。未解決問題を抱えたまま進行をするのか。

町長 ソフト面は別途整理を進める。

問 事業発注前に解決するのが原則では。

町長 令和8年度の早期解決を目指す。

水たまり

問 一色平松地区での地下水問題の現状と調査状況の確認を求める。

都市経済部長 雨天で調査延期。再実施予定。

問 上水道の漏水以外で原因の可能性は。

都市経済部長 原因を段階的に特定していく。

問 下山口風致地区での樹木伐採では、伐採本数や面積の未掌握は問題では。

都市経済部長 詳細記録が不十分と認識する。

問 無断伐採にどう対応するのか。

都市経済部長 補植等に対応していく方針だ。

地域経済活性化

問 公契約条例は地域経済循環に不可欠では。

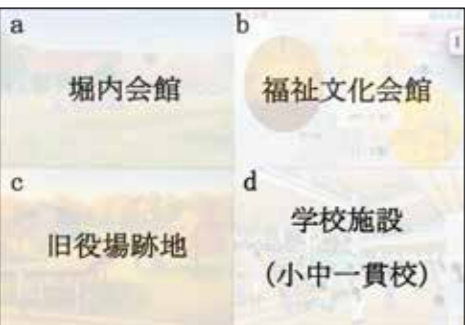
政策財政部長 研究課題として検討継続する。

問 随意契約上限金額引き上げは。

政策財政部長 令和8年4月より引き上げる。



堀内会館



近い将来見直しの必要がある4施設

山田由美

土地の遺贈寄附の現金化は



政策財政部長

鎌倉市の事例等を研究したい

問 遺贈寄附への関心が高まっている。土地や家屋の寄附についても、まちづくりを活用してほしい。また、それらを現金化して受け取る場合には、民間との提携事例があるが、政策財政部長 新たな財源確保策の一つと認識している。鎌倉市の事例等を研究したい。

学校再整備

問 少子化の進行が深刻だ。子育てファミリーの流入も、いつまで続くかわからない。小中一貫校の建設は、もう数年、様子を見ながら慎重に考えるべきではないか。図書館を取り込むことにも、多くの意見が出ると思う。町長 教育委員会と共に、色々な意見交換の場を設けることが大事だと思っている。

まちづくり

問 開発により「公開された空地」は、通る人が公共空間と認識できる方がよい。町内では、森戸海岸のホテルの事例がある。通る人の憩いの場になるよう、表示板やベンチ等の設置を、事業者にお願ひすることはできないか。環境部長 話をすることはできる。問 下山口茅木山の開発で、無断で樹木伐採した問題はどうか。都市経済部長 補植等の計画を指導している。問 その後、緑が回復しているか追跡調査は。都市経済部長 しっかり管理をお願いする。問 住民は崖崩れ対策を求めているが、事業者は擁壁を作らないという。安全性はどうか。都市経済部長 町は、法に基づく工事と認識している。県からも、特に話はない。斜面にわら芝を敷設したので、芽吹いて緑化される。問 下山口ライフ開発地周辺の、公共下水道の見通しは。環境部長 8月くらいを目途に完了したい。



下山口茅木山開発地

伊東圭介

改めて請求額が示されたが今後の方針は



町長

契約書に則り建設工事紛争審査会が妥当だ

問 クリーンセンター再整備の工事等金額の協議において、改めて7億7千万円を超える請求額が事業者から示されたが、町は実質ゼロ回答をしている。今後の方針を伺う。町長 協議は進展していないが、事業者が求めるのであれば、まずは契約書に則り神奈川県建設工事紛争審査会に判断してもらうのが妥当だと思う。

問 返子市との協議の進捗状況を伺う。町長 主に資本費と遅延損害金の2つの課題が残っていると思う。問 仮に工事費をめぐる事業者との協議が第三者機関に委ねられることになった場合の、返子市の対応への想定は。町長 一定の影響は心配されるが、生ごみ資源化処理施設に関しては稼働ができており、環境貢献、2市1町の広域処理対応として、理解をいただきたい。

インシンの捕獲及び処理

問 捕獲体制と処理施設の整備に対する方針を伺う。町長 捕獲の担い手不足や処理施設の場所の問題については、継続性も視野に入れ対応していく。

合併処理浄化槽補助事業

問 令和7年度末でアクションプランに基づく補助金増額期間が終了するが、成果は。環境部長 当初、約700基あった単独浄化槽・汲み取り便槽から、この補助制度を利用した転換数が約300基ほどである。今後も減額にはなるが、国・県・町の補助制度を周知していく。また、清掃・保守点検・法定検査を含めた維持管理補助制度の周知を行い、水質浄化に努める。



合併浄化槽への転換工事

石岡実成

こども計画にある長柄地区の子育て拠点の今後は



福祉部長

計画通り早期実現に向けて調整していく

問 葉山町こども計画にある、長柄地区に子育て拠点をつくるという話が急展開したが、改めてその経緯と今後の予定を伺う。福祉部長 福祉文化会館での複合化の見通しが不透明なこと、また、先日審査のあった陳情に鑑み町長からも計画通り進めるという発言があった通り、令和8年度の上半期には大筋の方向性を示す予定だ。その際、民間の活力の利用なども調査研究しつつ、更には、町の児童館のあり方なども協議し、スケジュール感にもこだわりながら進めていく。

学校教育現場の環境整備

問 普通級、支援級、リソースルームを横断する際の学力の維持向上の対応は。教育部長 担当教員や支援員と連携を図りながら適切に、かつ、柔軟に対応していく。

問 教育相談窓口の見せ方や周知の強化に加え、セカンドオピニオンの第三者相談窓口の設立を検討すべきでは。教育部長 相談窓口の周知方法については、今一度、研究を重ねて改善に努めていきたい。また、第三者機関の設置については、子どもの権利条例等を絡めて総合的に検討すべきものではないかと考える。

問 子どもの権利条例制定の意向は。教育長 教育委員会、福祉部と連携しながら協議を重ねている。また、校長会でも話している。今後は、子ども達が自ら考え創りあげるような流れができればと思っている。

山の整備・保全

問 葉山の魅力である山を、誰が守りどのように次世代に残すのか、考える時期なのでは。環境部長 山の保全だけでなく、利活用も含め、行政としての役割を考えていきたい。



自作のプレゼン資料の1ページ

荒井直彦

南郷交差点の
渋滞緩和に向けた対策は



町長
神奈川県と情報共有を図り
要望をしている

問 県道311号線の南郷交差点の渋滞緩和に向けた対策は。

町長 神奈川県と情報共有を図り、要望をしている。

問 南郷交差点の改良については。

町長 河川や横断歩道橋の物理的な制約により、県に難色を示されている。

問 2016年9月1日にハマステーションが開業し、2019年3月15日にスタパーックスも開業している。当然、交通量が増えている状況である。土日によくある光景だが、ハマステーションの駐車場が満車、同じくスタパーックスも満車の場合、南郷上ノ山公園から県道に出たくても、交差点付近が渋滞しているので、信号が青でも1台しか県

窪田美樹

子育て支援拠点整備の
見通しは



福祉部長
2027年度開設を
目標に進めたい

問 葉山町子ども計画では子育て支援拠点は2カ所となっているが現在1カ所だ。整備を要望する陳情を受け、開設前倒しの見通しは。

福祉部長 2027年度開設を目標に、事業者募集等のスケジュールを早急に進めたい。

問 子ども誰でも通園制度では制限はあるが、1時間300円で利用ができる。ファミサポ利用は制度開始以来据え置き。負担軽減策を。

福祉部長 今後の利用状況を踏まえ検討する。

問 高齢者タクシー券の利用し易い改善を。

福祉部長 変更は事業者内周知時間も必要。未利用要因の分析、使いやすい運用を検討する。

福祉部長 ケアマネと事業所の調整で実施しているが、先進的事例を参考に研究していく。

防災・減災対策

問 個別避難計画の策定や実効性確保は、定期的な見直しや訓練、周知が必要だ。今後の目標、地域と行政の連携はどう進めるのか。

総務部長 既存プランから移行し、対象者全体への作成を目指す。福祉部局や民生委員等と連携し、地域での周知と協力を広げる。

問 社会福祉協議会との協定締結がまだと聞く。受援力（外部支援の受入体制）の現状は。

総務部長 協定締結を進め受援計画策定済だ。

問 町は企業等と防災協定を締結しているが、実際に連絡を取る等、協定先との連携強化は。

総務部長 図上訓練を実施。今後は協定内容の見直し、内容充実と関係強化が課題だ。

問 自宅避難が推奨されてきている。家庭用ポータブル電源購入助成やプレパ・プレママ教室など利用し、若い世代への防災啓発を。

総務部長 他自治体の事例研究や検討をする。



南郷交差点の三角地帯

問 山火事防止看板にQRコードを付けた対策とは。

山火事防止

消防長 QRコードを読み取ることで、林野火災の警報・注意報の情報が取得できる。9カ所の火事防止看板の下に付けた。



状況に合わせた防災対策を

笹本貢史

無電柱化の撤去本数は



都市経済部長
国道・町道各8本を
想定している

問 無電柱化の撤去本数は。また、歩道幅員確保、庁内連携の考えは。

都市経済部長 国道・町道各8本を想定している。バリアフリーの観点から有効な歩道幅員を確保するように努めていき、詳細設計時は庁内横断で連携する。

問 インフラ整備の外部財源獲得方針は。

都市経済部長 国の社会資本整備総合交付金は最大で55%だ。これをしっかりと確保し、県費補助は情報収集を行う。

政策財政部長 特定財源の積極的確保を掲げ、補助金動向を捉えて町負担を減らす。

問 無電柱化空間を活用したモデル的バス停はできないか。

都市経済部長 バリアフリー法を基本に、限

りある歩道敷地の有効利用に努めていきたい。制約はあるが、今後もバリアフリー整備を進める。

はやまるタクシーの運行時間延長

問 はやまるタクシーを運用工夫等で19時頃まで延長できないか。

政策財政部長 令和8年度からの16時45分までの延長運用を見極め、利便性向上を目指す。

町長 財源制限下でもニーズを分析し、運行の可能な限り移動の自由を支える。

インクルーシブなまちづくり

問 インクルーシブなまちづくりのビジョンとは。

町長 暮らしの細部にユニバーサルデザインを取り入れる。誰にでも優しい町であり、第五次総合計画の基本「ウェルビーイング達成」を目標とする。



役場前無電柱化(AIイメージ)

「町民との会議」のお知らせ



初めての
試み

～議員が皆さまの地域に伺います!!
自由なご意見をお聞かせください～

5月24日(日) 10:00～11:30

- ✓ 上山口会館
- ✓ 堀内会館
- ✓ 下山口会館

5月31日(日) 10:00～11:30

- ✓ 一色小学校新館301号
- ✓ 長柄会館
- ✓ 木古庭会館

・各会場には議員4人程度で出席します。 ・荒天等により中止の場合は町のLINE・HPで通知します。
・駐車場には限りがございます。

「はやま議会だより」の 表紙写真・絵画募集!!



- 第3回の締め切りは6月30日
- 町内在住・在勤・在学の方
未発表・オリジナル作品に限ります。
- 一人3点まで
- 第三者の著作権や肖像権を侵害しないもの



令和8年定例会招集会議は、5月13日(水)
次回定例会議は6/3-6/19の予定です。

議案審議	6/3(水)	6/18(木)
一般質問	6/16(火)	6/17(水) 6/18(木)
各常任委員会	6/4(木)	6/5(金) 6/8(月)
クリーンセンター再整備に関する特別委員会	6/9(火)	
議会運営委員会	6/10(水)	

定例会議のスケジュールは変更になる可能性があります。
また、一般質問は質問者数によって日程が変動します。
詳しくは議会ホームページにてご確認ください。



新 内藤 次長

よろしく申し上げます。



前 鹿島 次長

お世話になりました。

議会事務局人事異動

議会のライブ・録画中継は
スマートフォン、
タブレットでも視
聴できます。



議会ホームページのトップの
Googleカレンダー
から、最新の議
会日程が確認で
きます。



録音版議会 だより

議会だよりは音声デー
タを作成しています。
ご希望の方は議会事
務局まで
ご連絡く
ださい。



編集後記

この「議会だより」は、7年前
に葉山町議になるまで、私は議
会事務局の職員さんや業者さん
に、ほとんど丸投げして作られて
いると思っていました。

ところがドコイ、葉山町の議
会だよりはほとんど議員の手に
よって作られているのです。

年4回の定例会議の終了直後
から作業は始まります。議事録
等の資料の整理や要約作成、写
真や挿絵の撮影・収集、表現や
字句のチェック、各ページの構成や
レイアウト、2回にわたる校正
等々。事務局の職員さんやデザ
イナーさんの手もお借りします
が、作成のための作業や判断は
議会広報常任委員会委員7人
が行っているのです。ただし、一
般質問の原稿は発言議員自身
が作っています。

汗の結晶とまでは言いません
が、議員の手によって作られて
いることをご想像いただきながら
お読みいただければ幸いです。

中村和雄 記

議長 土佐洋子

議会広報常任委員会

- 山田 由美 金崎 ひさ
- 笠原 俊一 荒井 直彦
- 笹本 貢史 窪田 美樹
- 中村 和雄